

約 50 の自治体が参加

地域で子どもを守り、育てる社会を作る！

「第 5 回放課後子ども総合プラン勉強会」開催

行政×自治体×NPO による合同勉強会開催！

◆◆◆開催概要◆◆◆

東京会場

■日時

2018 年 5 月 23 日 (水) 14:30～17:30 (14:00 受付開始)

■場所

日本財団 2F 第会議室 (東京都港区赤坂 1-2-2)

大阪会場

■日時

2018 年 5 月 29 日 (火) 16:00～18:00 (15:30 受付開始)

■場所

関西大学梅田キャンパス 701 会議室(大阪府大阪市北区鶴野町 1-5)

■内容

1. 基調講演「放課後子ども総合プランの現状」(20 分)

文部科学省生涯学習政策局社会教育課 地域学校協働推進室長 西川由香様
厚生労働省子ども家庭局 子育て支援課課長補佐 小林克嘉様

2. 事例紹介 ※東京と大阪で内容が異なります

<東京>

◎「海外のアフタースクール事例紹介」韓国/アメリカ、各国の放課後(30 分)

アイセック東京大学委員会/日本総研 池本美香様

◎「千葉市放課後総合コーディネーター事業と一体型運営校のご紹介」(20 分)

放課後NPOアフタースクール

<大阪>

◎「芦屋市の取り組みについて」(20 分)

芦屋市教育委員会 社会教育部 青少年育成課 上田裕之様

3. ディスカッション

他行政との情報交換

■□■放課後における安全性・居場所を考える■□■

学童保育の待機児童問題、子どもを狙った事件の増加など子育て世帯を取り巻く放課後の課題は年々深刻さを増しています。安全であることが第一ですが、そのために子どもたちの自由が奪われることを望む保護者はいません。大人の都合ではなく、子どもたちが理想とする放課後の時間を取り戻すために、地域社会全体で子どもたちを守り、育てていける居場所作りが切実に求められています。今子どもたちのために私たちがすべきことを考える大切な機会となりますので、ぜひご取材の検討をいただけますと幸いです。

子どもたちの健やかな成長のために～放課後改革に挑戦～

昨今、学童保育の不足が社会課題として深刻化。子どもにとっての学びある豊かな時間が保証されていない現代の放課後は、子どもたちのチャレンジ意欲や自己肯定感を低下させています。

私たちは、学校施設を活用し、地域の大人=「市民先生」と共に本物の技や知恵を子どもたちに届けるアフタースクールを展開。また、様々な企業等と協業し、社会全体で子どもを育てることに挑戦しています。(年間のべ15万人以上の子どもが活動に参加)アフタースクール開校数:18校/連携企業100社以上/市民先生4000人以上

アフタースクール、全国で！  放課後NPOアフタースクール

本件に関するお問合せ・ご取材申込み先

特定非営利活動法人
放課後 NPO アフタースクール
本部事務局/広報 (佐藤)

TEL:03-6721-5043

MAIL:press@npoafterschool.org